

佐倉市公共施設再配置方針の策定に寄せられた意見と市の考え方について

(1) 意見募集結果

意見募集期間	令和7年2月21日から 令和7年3月23日まで
意見募集結果	意見提出者数 3人
	意見数 4件
意見への対応	意見を参考に案を修正したもの 0件
	原案のとおりとしたもの 4件

(2) 意見の内容と市の対応

No.	提出された意見の内容	意見に対する考え方	案の修正
1	<p>根郷保育園及び佐倉幼稚園の民営化・廃止は避けるべきである。</p> <p>私の故郷である東京都江戸川区では、昨今の不動産バブルを受け、占有面積わずか70平米のマンション一区分が5,000万円にまで高騰している。このような情勢にあっては、私のように、東京23区や旧東葛飾郡のうち東京湾沿岸域から佐倉市へ、特に根郷保育園の立地する良質な庭付き一戸建て住宅地(大崎台四丁目及び大崎台五丁目)へと若者が大挙して転入してくる可能性が高いと思われるからだ。売却にせよ世襲にせよ、大崎台は今まさに世代交代を始めたところである。</p>	<p>佐倉幼稚園は入園児童の減少により、適切な幼稚園教育を継続することが困難となっていること、及び市内の民間幼稚園・認定こども園で特色のある幼児教育が提供されており、多様な教育環境を選択できる状況にあることから、令和7年度末で廃止することを決定しております。</p> <p>保育園の民営化や土地所有のあり方につきましては、少子化対策における公営の施設の重要性や費用対効果などを十分に考慮して検討してまいります。</p> <p>いただいたご意見につきましては、今後の検討を進める上で、貴重なご意見として参考にさせていただきます。</p>	無
2	<p>民営化が安易に賛美される風潮は未だ散見されるが、これは詭語である。言語はPrivatizationであり、素直に訳せば単なる「私物化」であることを念頭に置き、賢明な判断をお願いしたい。万が一、民営化・廃</p>	<p>保育園の民営化や土地所有のあり方につきましては、少子化対策における公営の施設の重要性や費用対効果などを十分に考慮して検討してまいります。</p> <p>いただいたご意見につきましては、</p>	無

	止がやむを得ないとしても、敷地を手放すことはしないで頂きたい。対少子化戦争における来たるべき反転攻勢に向けた軍備の一つとして、いつでも公営施設として復旧できる態勢が望ましい。	今後の検討を進める上で、貴重なご意見として参考にさせていただきます。	
3	南部地域は若い人が仕事や通学の為少なく老人の集まる場所が少ない。老人ホームと地域の人が交流を企画してほしい。	いただいたご意見につきましては、今後の検討を進める上で、貴重なご意見として参考にさせていただきます。	無
4	<p>市民アンケートも含めてさまざまな角度からの評価が行われていますが、廃止検討の方針となっている施設について、それが適切であったかどうか疑問に感じるところがありますので以下、意見を述べます。</p> <p>1. 評価にそれぞれの施設利用者の声が反映されていないことについて、問題があると考えます。</p> <p>・各施設は、それぞれの機能や役割をもって設置されており、利用者はそれぞれの活動の目的に合った機能・役割を持つ施設を選択して利用しています。それが利用者に充実感と心身共に健全な生活を送ることに貢献しています。しかし、それが無くなることで利用者が喪失感を持ち生きがいを奪うことにもつながりかねません。そうした不安がないよう、利用者の声を聞き、納得のいく説明をしていくことが必要と考えます。</p> <p>2. 定性評価の利用状況については、分析が不十分のように思えま</p>	<p>公共施設の再配置の検討に当たっては、公共施設の現状や人口動向、財政の見通し等を踏まえ、将来に向けてより望ましい形で公共施設を有効活用できるよう取り組んでまいります。</p> <p>そのため、施設を利用していない市民も公共施設の維持費を負担していることから、将来的な方針については広く意見を聴取すべきものとして方針の策定をしております。また、利用者が限定される施設は、利用の拡大や多世代交流の促進をするため、利用制限の見直しなど、機能を限定せずに多様な使い方を検討してまいります。</p> <p>廃止検討の方針としている施設につきましては、施設の利用者などへの情報提供、意見聴取をしながら、今後、本方針を推進していく中で代替方法などを検討してまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討を進める上で、貴重なご意見として参考にさせていただきます。</p>	無

<p>す。</p> <ul style="list-style-type: none">・利用頻度だけではなくその施設でどのような行事や活動が行われており、そうした行事や活動が利用者以外の市民や地域にどのように貢献しているかどうかを知ること <p>も評価の重要な視点です。</p> <ul style="list-style-type: none">・また、それぞれの施設の利用プラン（利用者の拡大予定）を確認し、今後の利用価値も考慮すべきではないでしょうか。 <p>3. アンケートの回答について</p> <ul style="list-style-type: none">・アンケートの回答者の内、そうした機能・役割に関わりのない生活をしている市民からの回答が、当該施設に対する適切な評価につながる回答とは考えにくいところです。 <p>4. 代替案が十分ではないと考えます。</p> <ul style="list-style-type: none">・アクセス面、料金面、施設の仕様や使い勝手など、現在の機能・役割を十分に代替できるかどうか疑問です。利用者が従来通りの活動を継続、発展させることができなくなり、活動を縮小させる可能性があります。 <p>以上、ご検討いただきますようお願いいたします。</p>		
--	--	--